

TD2223-2

ディスプレイ ユーザーガイド

モデル番号 VS19630
P/N: TD2223-2

ViewSonic® をお選びいただき、 ありがとうございます

ViewSonic® は、ビジュアルソリューションの世界有数のプロバイダとして、技術の進化、革新、シンプルさに対する世界の期待を超えることに専心しています。ViewSonic® では、当社の製品は世界中でプラスの影響を与えることができると考えており、お客様が選択された ViewSonic® 製品がお客様に役立つと確信しています。

繰り返しになりますが、ViewSonic® をお選びいただき、
誠にありがとうございます。

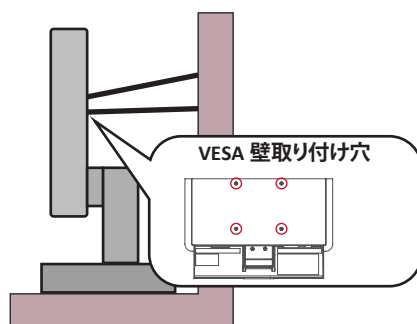
安全上のご注意

デバイスを使用する前に、以下の**安全上のご注意**をお読みください。

- 本ユーザーガイドは、安全な場所に保管してください。
- 全ての注意事項を読み、全ての仕様説明に従ってください。
- ご使用の際は、ディスプレイから 45 cm以上離れて座ってください。
- 換気を妨げないよう、ディスプレイの周囲、最低 10 cmは、清潔な状態を保ってください。
- ディスプレイは風通しの良い場所に置いてください。また、ディスプレイの内部に熱がこもらないように通風孔周辺には物を置かないでください。
- 発火や感電の危険を減らすため、水気、湿気がある場所での使用は避けてください。
- ディスプレイは直射日光の当たる場所に置かないでください。
- また、エアコンやストーブ、その他発熱する機器などの近くには設置しないでください。
- 本体の清掃は、やわらかい乾いた布などで行ってください。詳細は、本マニュアルの「メンテナンス」の章を参照してください。
- 画面に触れると油が付着する可能性があるため、画面には触れないでください。
- 画面の表面は傷つきやすいので、鋭利なものや硬いもので触れないようにしてください。
- 製品とサポート家具の間にある可能性のある布やその他の素材の上にデバイスを置かないでください。
- 本体を移動させる際は、落としたり、何かにぶついたりしないように十分にご注意ください。
- 本体を傾斜や凹凸のある場所、不安定な場所に置かないでください。本体が転倒・落下してけがや故障の原因となります。
- また、ディスプレイや接続ケーブルの上には重いものを置かないでください。
- デバイスセットのメーカーが推奨するキャビネットまたはスタンドまたは設置方法を常に使用してください。
- デバイスを安全に支えることができる家具を常に使用してください。
- デバイスがサポート家具の端からはみ出していないことを常に確認してください。
- 家具とデバイスの両方を適切なサポートに固定せずに、デバイスを背の高い家具(食器棚や本棚など)に置かないでください。
- デバイスや関連機器に到達するために家具に登る危険性について、常に子供たちに教育してください。

- 子供がいる可能性のある場所にモニターを置かないでください。
- おもちゃやリモコンなど、子供が登る可能性のあるものを、製品が置かれているデバイスや家具の上に置かないでください。
- 万一、煙、異音、異臭などが発生した場合は、直ちに本体の電源を切り、販売店または ViewSonic® にご連絡ください。そのままご使用を続けることは大変危険です。
- 分極プラグや接地プラグの安全規定を妨げないようにしてください。分極プラグは2つのブレードがあり、一方がやや幅広になっています。アースタイプのプラグには、2本のブレードと1本のアース用突起があります。幅の広いブレードとアース用突起は、安全のために用意されています。プラグがコンセントに合わない場合は、形状が一致する変換アダプタをご使用ください。
- プラグをコンセントに接続するときは、アース端子を外さないでください。アース端子を絶対に取り外さないでください。
- デバイスに接続されているコードやケーブルは、つまずいたり、引っ張ったり、つかんだりしないように、常に配線して管理してください。
- プラグや電源コードが、何か物に踏まれたり、挟まれたりしないようにしてください。本体から突出した電源コード部分は、特に注意してください。電源プラグはコンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。
- 長期間使用しない場合には、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 建物に設置されている配電システムを確認してください。システムは、定格 120/240V、20A の回路ブレーカーを提供する必要があります。
- カート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルなど、付属品 / アクセサリはメーカーが指定する物のみをご使用ください。
- 移動台車を使用して製品を移動する際には、転倒によって怪我をしないようにご注意ください。
- 製品の修理は、認定されたサービス担当者にご依頼ください。以下のような破損の場合は、修理が必要となります。
 - » 電源コードまたはプラグが破損している。
 - » 本体に液体がかかったり、何か物を落としてしまった。
 - » 雨や湿気にさらしてしまった。
 - » 本体が正常に操作できない。または落としてしまった。
- 長時間大音量で聴いた場合、聴力に悪影響を及ぼすことがあります。
- ロープやその他の拘束装置を使用してディスプレイを壁や固定物に固定すると、ディスプレイの重量を支え、ディスプレイの転倒を防ぐことができます。

穴パターン (W x H)	インターフェイスパッド (W x H x D)	パッド穴	ネジの仕様および数量
100 x 100 mm	115 × 115 × 2.6 mm	Ø 5 mm	M4 x 10 mm 4 個



注意事項：

- 拘束装置 / ロープは 100N の力に耐えられる必要があります。
- コードがまっすぐになっていて、たるみがないことを確認してください。デバイスが外力で傾かないように、デバイスの背面を壁に向ける必要があります。
- デバイスのどの高さや回転角度でも、外力によってディスプレイが傾かないようにしてください。
- 既存のディスプレイを保持して再配置する場合は、上記と同じ考慮事項を適用する必要があります。

警告:

必ず接地接続を行ってください。

接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。

また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

目次

安全上のご注意	3
はじめに.....	8
付属品.....	8
各部の名称.....	9
セットアップ	10
スタンドの取付	10
壁かけでご使用する場合	11
セキュリティスロットの使用	12
本体の接続.....	13
電源との接続.....	13
外付け機器との接続.....	14
HDMI接続	14
DVI接続.....	15
VGA接続.....	16
オーディオ接続.....	17
USB接続.....	18
タッチ機能制御.....	19
タッチ精度.....	20
ディスプレイの使用.....	21
視聴角度の調整	21
傾き角度調整.....	21
本体電源のオン／オフ	22
コントロールパネルキー（ボタン）の使用.....	22
オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニュー.....	23
ホットキー.....	24
設定.....	26
一般的な操作.....	26
メインメニュー構成.....	28

付録	31
仕様.....	31
用語説明.....	34
トラブルシューティング.....	39
メンテナンス.....	41
お手入れの際の注意.....	41
画面のお手入れ.....	41
ケースのお手入れ.....	41
規制およびサービス情報	42
コンプライアンス情報.....	42
FCCコンプライアンス声明.....	42
カナダ産業省の声明.....	42
欧州諸国のCE適合.....	42
RoHS2コンプライアンス宣言.....	43
インドの有害物質規制.....	44
製品ライフサイクル終了時の製品の廃棄.....	44
Pantone®検証済みモニター.....	45
著作権情報.....	46
カスタマーサポート.....	47
限定保証.....	48

はじめに

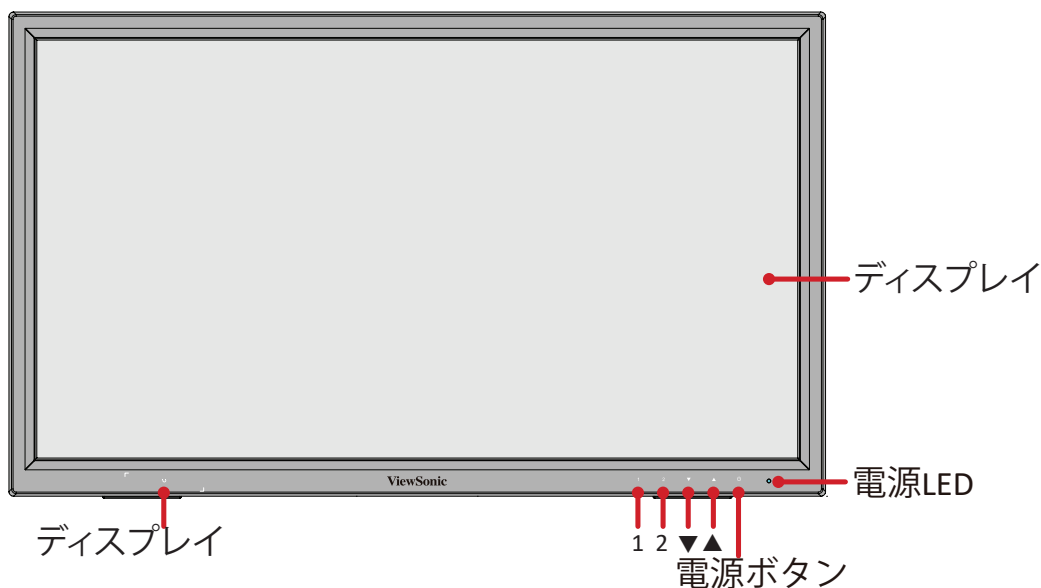
付属品

- タッチモニター
- 電源コード
- HDMIケーブル
- USB 2.0 ケーブル (タイプA - タイプB)
- オーディオケーブル
- クイックスタートガイド

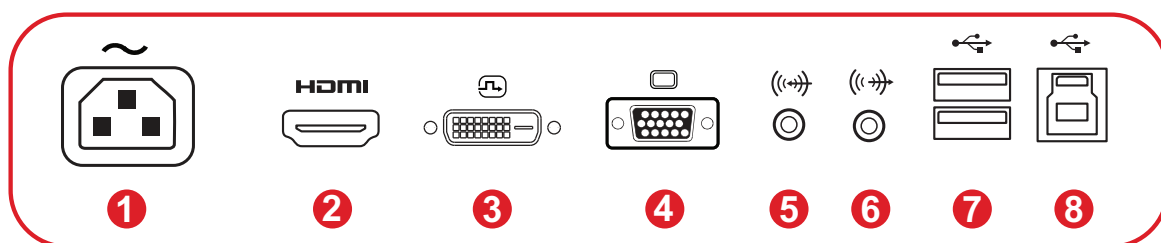
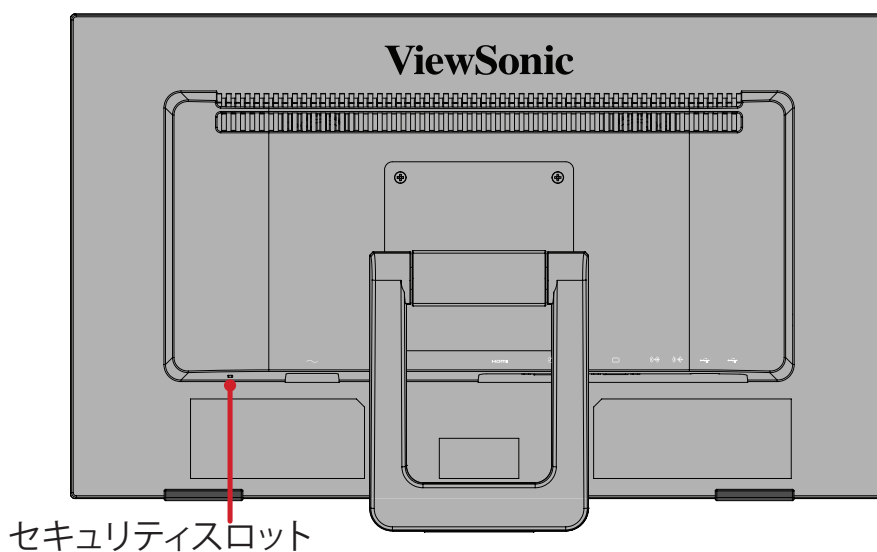
注意事項 同梱されている電源ケーブルとビデオケーブルは、お住まいの国や地域によって規格が異なる場合があります。

各部の名称

前面



背面



1. AC入力 2. HDMI 3. DisplayPort 4. オーディオ出力
5. USB Type C 6. USB Upstream 7. USB Downstream 8. LAN

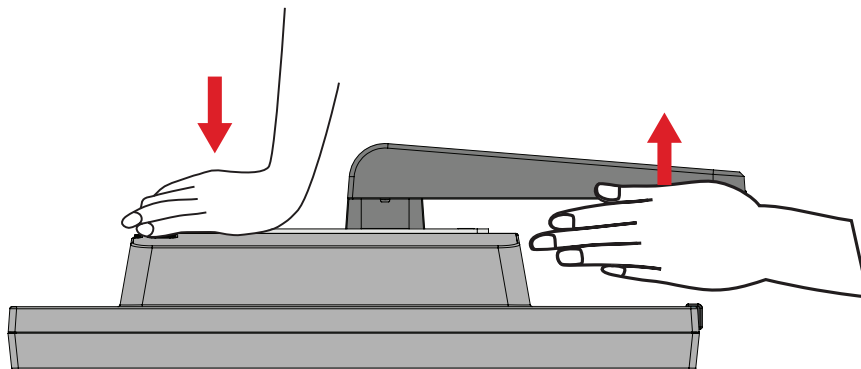
注意事項 1/2/3/4/5 ボタンの機能に関する詳細については、24 ページの「コントロールボタンの使用」および「ホットキー」を参照してください。

セットアップ

本章では、本体のセットアップについてご説明します。

スタンドの取付

1. 画面を下にした状態で、モニターを平らで安定した面に置きます。
2. 片手でモニターに下向きの圧力をかけながら、スタンドを慎重に持ち上げて伸ばします。



3. 本体を持ち上げ、平らで安定した面に垂直に置きます。



注意事項： 本体は常に、平らで安定した面に置いてください。そうしなかった場合、本体が落下し、本体の損傷および/または人体への傷害が発生する可能性があります。

壁かけでご使用する場合

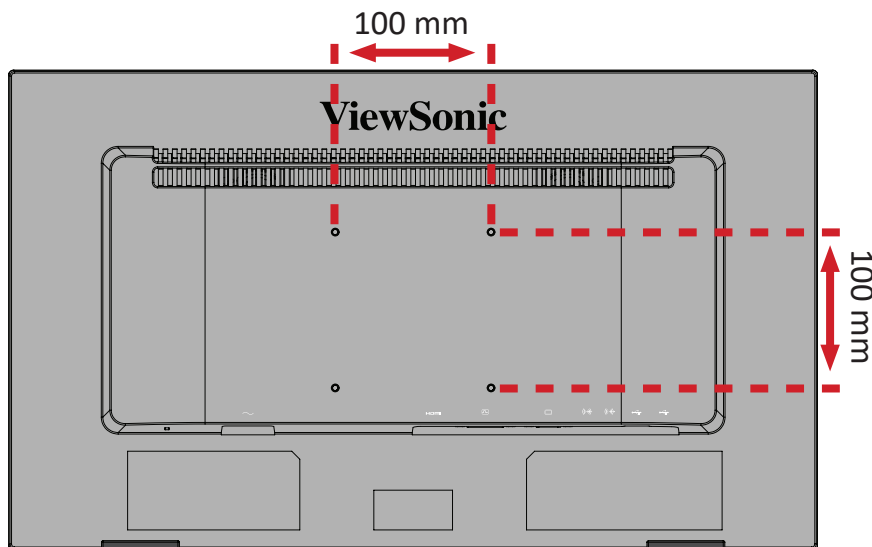
壁取り付けキットの標準寸法については、下の表を参照してください。

注意事項：UL認定壁取り付けキット/ブラケットでのみ使用できます。壁取り付けキットまたは高さ調整ベースを入手するには、ViewSonic®またはお近くの販売店にお問い合わせください。

最大荷重	穴パターン (W x H)	インターフェイスパッド (W x H x D)	パッド穴	ネジの仕様および数量
14 kg	100 x 100 mm	115 x 115 x 2.6 mm	Ø 5 mm	M4 x 10 mm 4個

注意事項：壁取り付けキットは別売です。

1. 本体の電源を切り、全てのケーブルを外します。
2. 画面を下にした状態で、本体を平らで安定した面に置きます。
3. 付属のスタンドを緩め、慎重に取り外します。
4. 取り付けブラケットを、モニター背面にあるVESA取り付け口に取り付けます。その後4箇所を、取り外した4本のネジ (M4×10mm) で固定します。



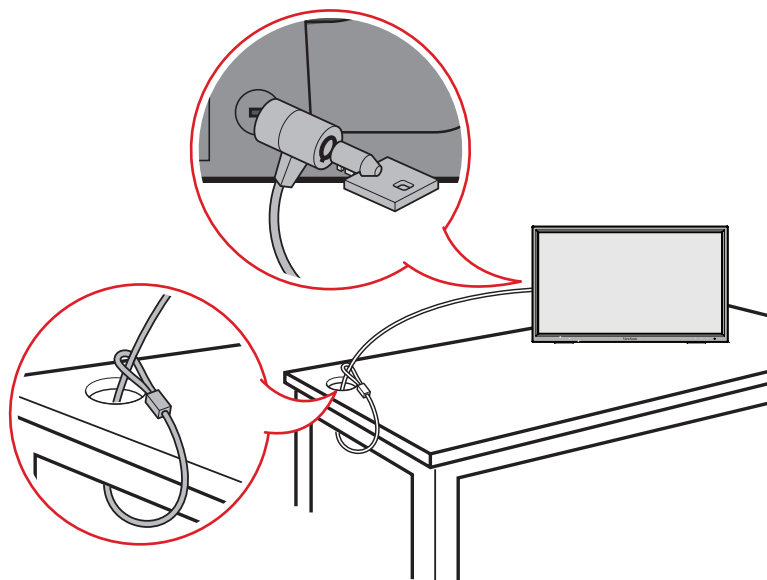
5. お客様が購入された市販の壁取り付けキットに付属の取扱説明書に従い、ディスプレイを壁に取り付けます。

セキュリティスロットの使用

本体の盗難を避けるために、セキュリティスロットロックデバイスを使用して、本体を固定物に固定します。

さらに、セキュリティケーブルを使用してモニターを壁または固定物に固定すると、モニターの重量を支え、モニターの転倒を防ぐことができます。

以下は、テーブルにセキュリティスロットロックデバイスを設定する例です。

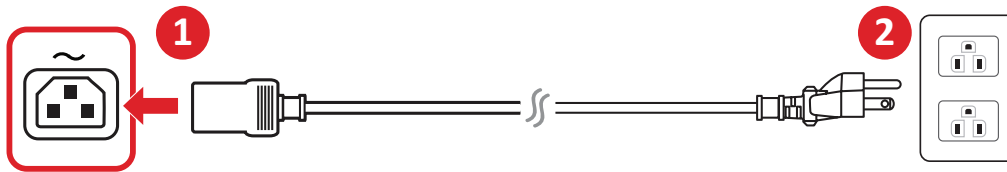
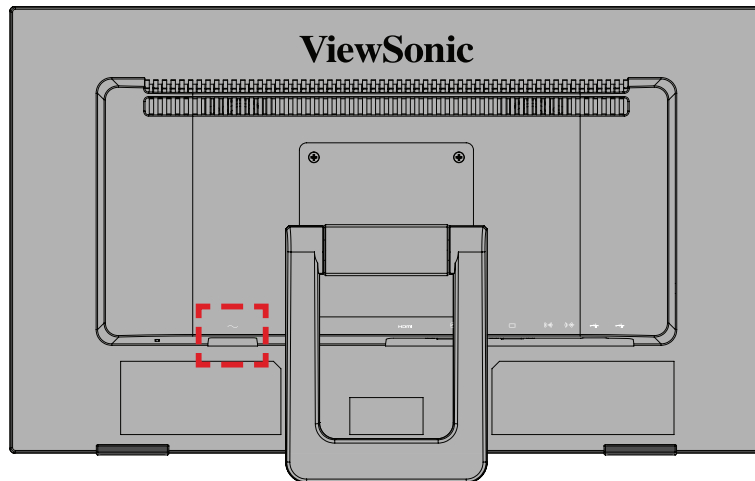


本体の接続

本章では、本体と他の装置との接続方法をご説明します。

電源との接続

1. 電源コードを本体後側のAC入力インジャックに接続します。
2. 電源プラグをコンセントに挿し込みます。

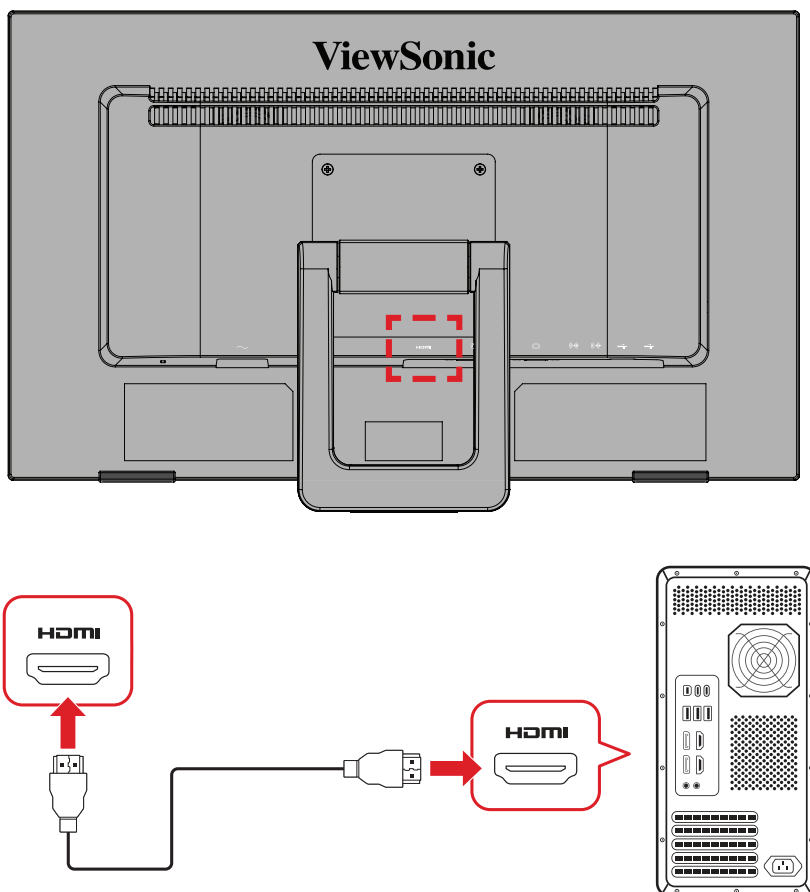


外付け機器との接続

HDMI接続

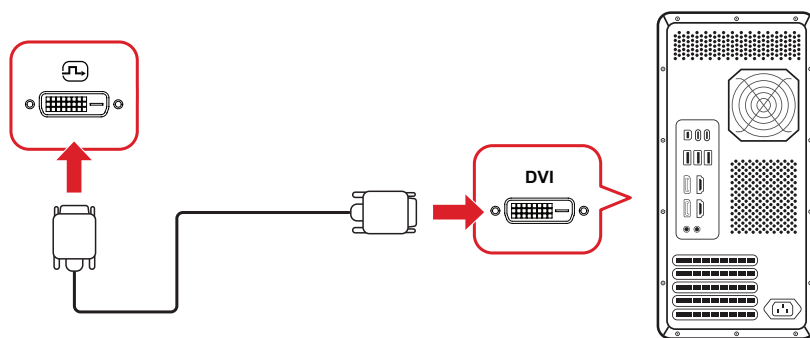
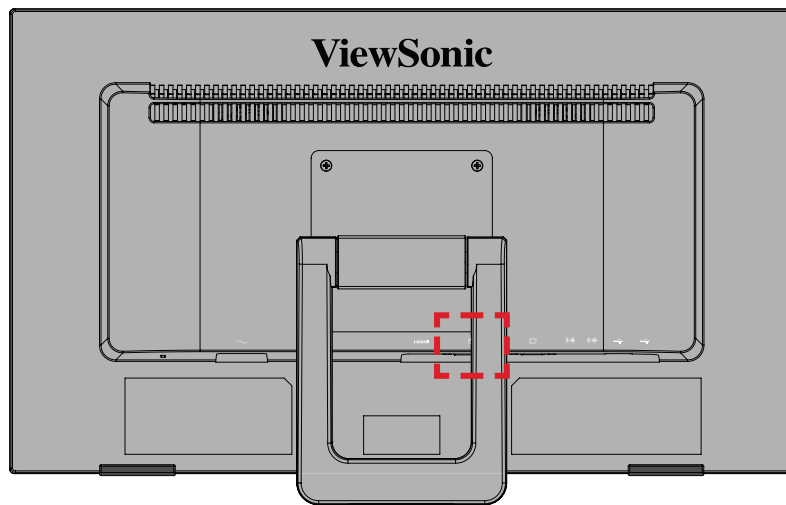
HDMIケーブルの片方をディスプレイ側のHDMIポートに接続し、もう一方をコンピュータのHDMIポートに接続します。

注意事項： ディスプレイにはHDMI 1.4ポートが1つ搭載されています。



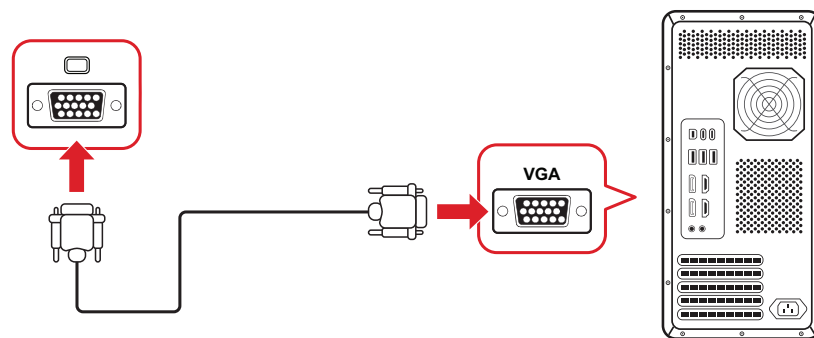
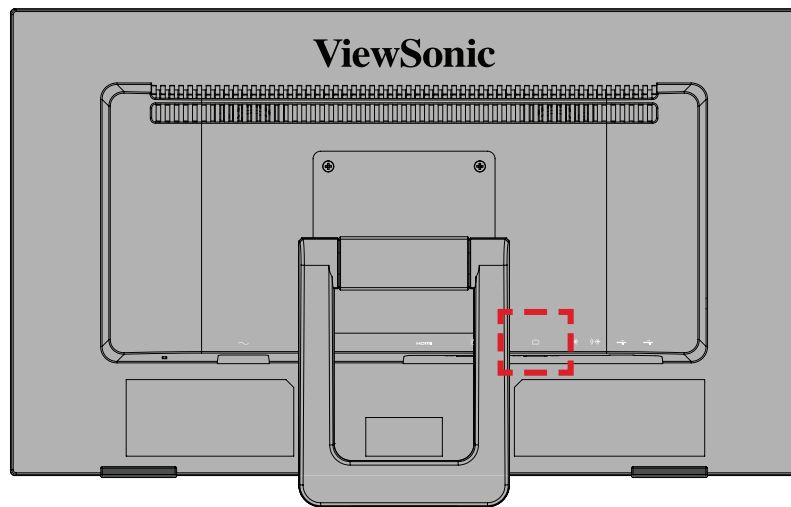
DVI接続

DVIケーブルの一方の端をDVIポートに接続します。次に、もう一方の端をコンピュータのDVIポートに接続します。



VGA接続

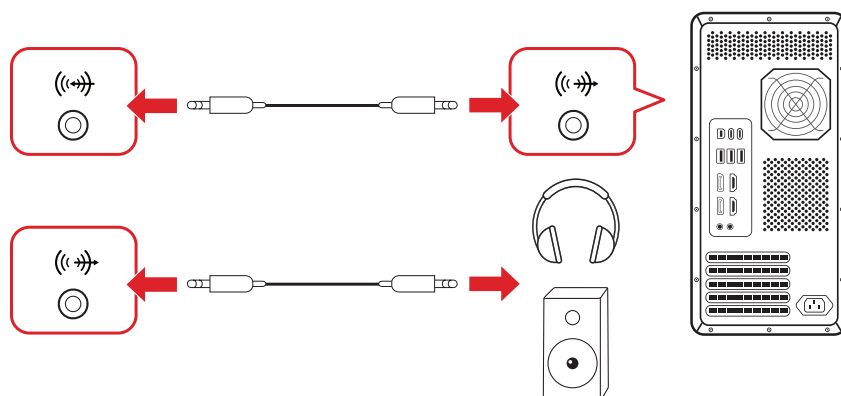
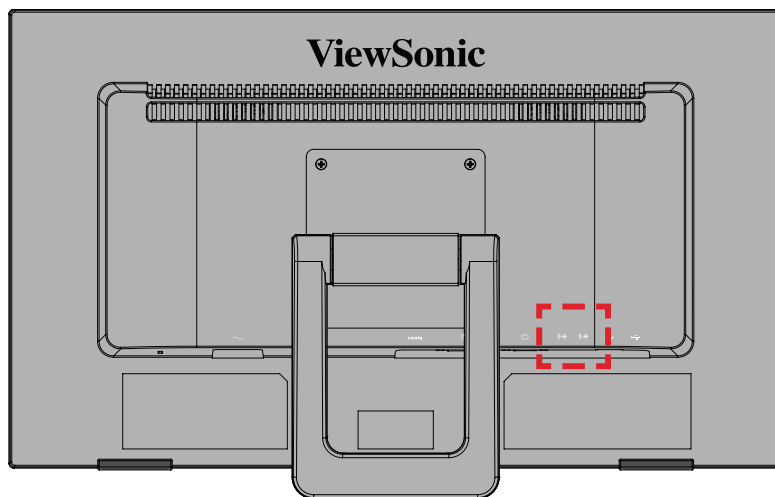
VGAケーブルの一方の端をVGAポートに接続します。もう一方をケーブルのもう一方の先端をコンピュータのVGAポートに接続します。



オーディオ接続

オーディオケーブルをモニターのオーディオ入力/オーディオ出力ポートに接続します。もう一方の端をコンピュータ(オーディオ入力)またはイヤホン/ヘッドホン(オーディオ出力)に接続します。

注意事項: モニターにはデュアルスピーカーも備わっています。

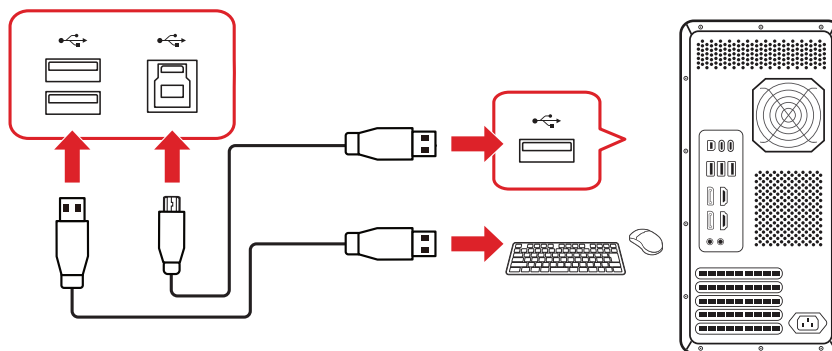
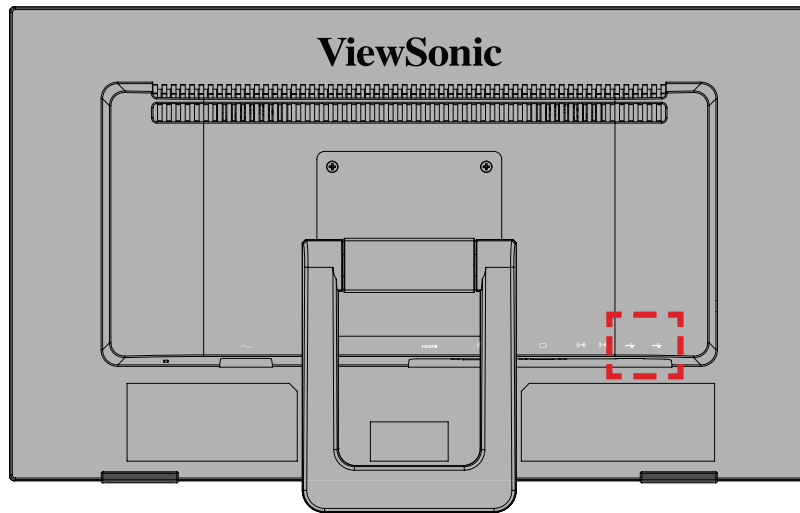


USB接続

USBケーブルの片方をディスプレイのUSBポートに接続し、もう一方をコンピュータのUSBポートに接続します。

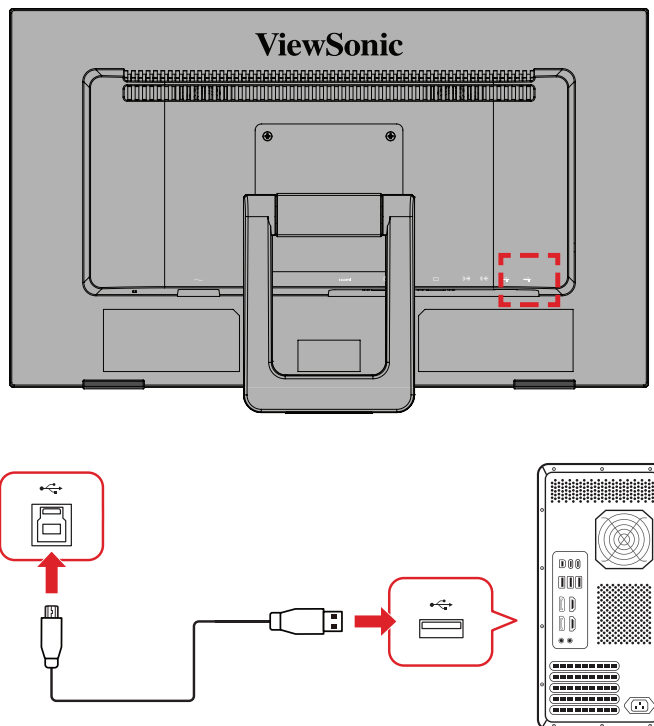
注意事項: ディスプレイは2種類のUSBポートをサポートしています。接続する際は、次のガイドラインに従ってください:

- 2つのUSBタイプAポート: タイプA周辺装置の接続。(ストレージデバイスなど)。
 - » **注意事項:** USBタイプAポートをアクティブにするには、コンピュータがモニターのUSBタイプBポートにも接続されていることを確認してください。
- 1つのUSBタイプBポート: USB Bタイプ オスケーブル (2カ所穴が開いている) を、このポートに接続し、ケーブルのもう一方の先端をコンピュータのUSBダウンストリームポートに接続します。



タッチ機能制御

タッチ機能を使用する前に、USBタイプBからタイプAへのケーブルがコンピュータに接続され、Windowsオペレーティングシステムが動作していることを確認してください。

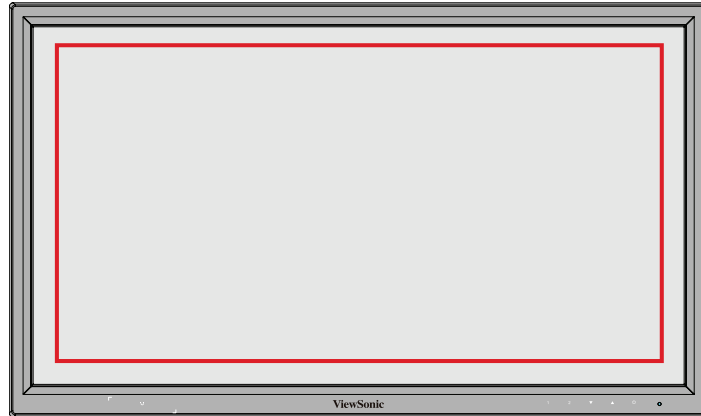


タッチ機能を使用する場合は、以下にご注意ください：

- USBケーブルを取り外して再度接続した場合、またはコンピュータがスリープモードから復帰した場合、タッチ機能が再開するまでに約5秒かかる場合があります。
- タッチスクリーンは、同時に最大10本の指しか検出できません。
- 画面に触れたときにWindowsのカーソルが指に正確に追従しない場合は、次の手順を実行してください：
 1. 以下の順に開きます：Control Panel (コントロールパネル) > Hardware and Sound (ハードウェアとサウンド) > Tablet PC Settings (タブレットPCの設定)
 2. Calibration (校正) を選択します。
 3. 指示に従って画面を校正します。

タッチ精度

- タッチの精度は、タッチアクティブエリアの90%以上が中央エリアに位置しており、 ± 2 mmです。
- エッジエリアの10%でのタッチサイズは8 mm以上(以下の図の通り)であり、エッジのないエリアではタッチがサポートされない場合があります。



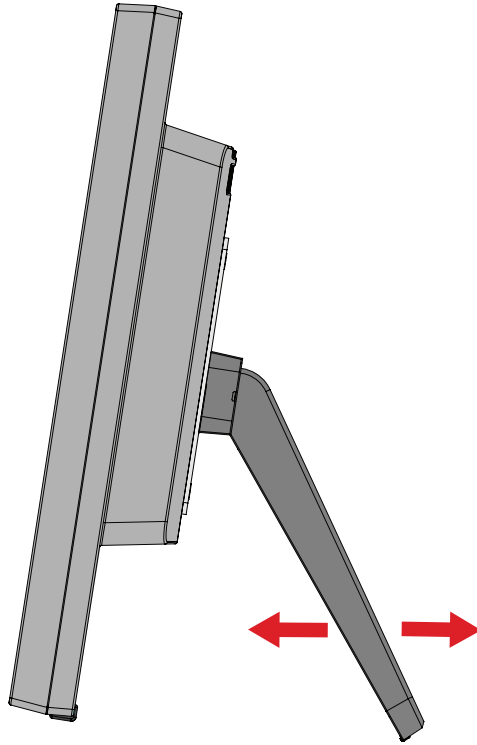
- タッチアクティブエリアの90%で、直径3 mm以上の球状の先端スタイラスを使用してください。
- エッジエリアの10%で、直径8 mm以上の球状の先端スタイラスを使用してください。

ディスプレイの使用

視聴角度の調整

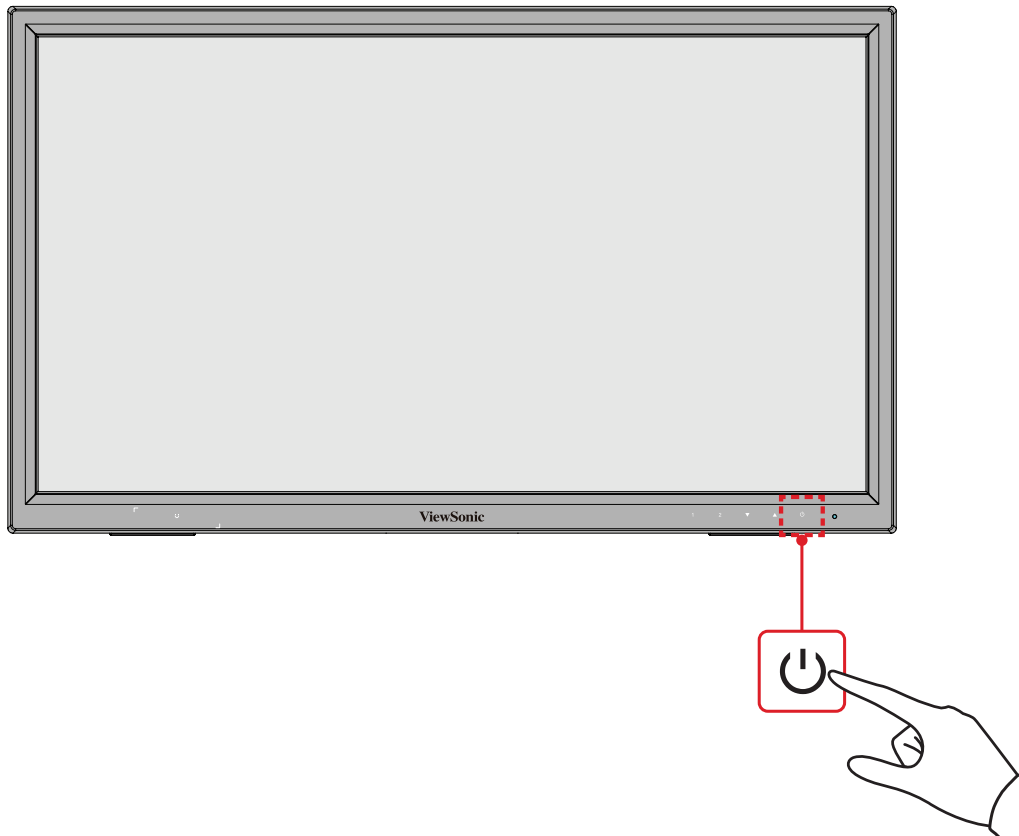
傾き角度調整

ディスプレイスタンドを20°～40°まで、お好きな表示角度に調整できます。



本体電源のオン／オフ

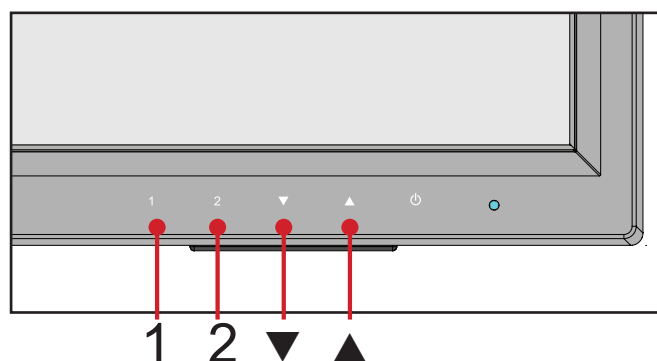
1. 電源コードをコンセントに差し込みます。
2. 電源キーを押して、本体の電源を入れます。
3. 本体の電源を切るには、再度電源キーを押します。



注意事項： 本体は、電源コードがコンセントに接続されている限り電力を消費します。本体を長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

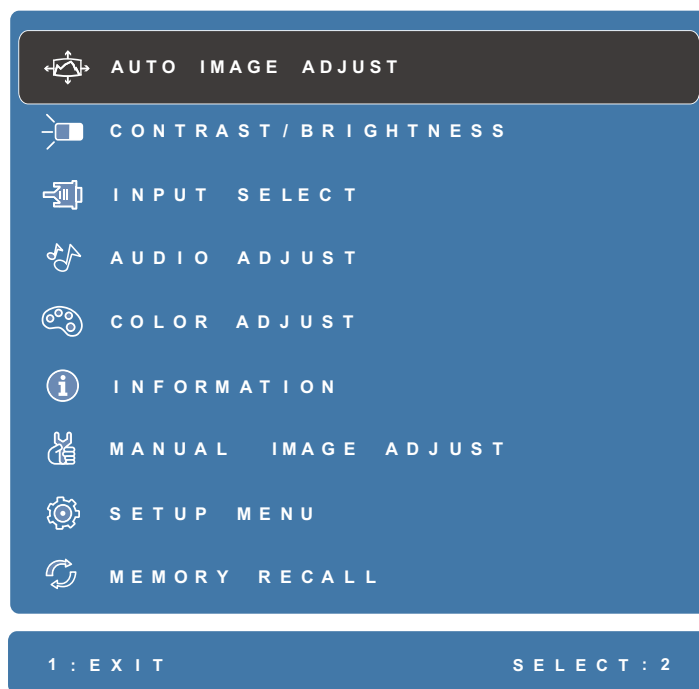
コントロールパネルキー（ボタン）の使用

コントロールパネルのキーを使用して、ホットキーを有効にし、オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューをナビゲートし、設定を変更します。












オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニュー

1キーを押して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを有効にします。









注意事項: 画面の下部に表示されるキーガイドに従ってオプションを選択するか、▼および▲キーを使用して調整します。

メニュー	詳細
 Auto Image Adjust (自動画像調整)	自動的に画面位置を調整します。
 Contrast/Brightness (コントラスト／輝度)	コントラストや明るさレベルを調整できます。
 Input Select (入力選択)	入力方式を選択できます。
 Audio Adjust (音声調整)	音量を調節するか、音量をミュートにします。
 Color Adjust (カラー調整)	使用シーンに応じたカラーの設定を選択できます。
 Information (インフォメーション)	コンピュータのグラフィックカードからのタイミングモード、LCDモデル番号、シリアル番号、およびViewSonic®WebサイトのURLを表示します。
 Manual Image Adjust (マニュアル画像調整)	さまざまな画質調整を手動で設定します。
 Setup Menu (設定メニュー)	オンスクリーンディスプレイ(OSD)の設定を調整します。
 Memory Recall (メモリーリセット)	調整を工場出荷時の設定に戻します。

ホットキー

ディスプレイ(OSD)上のメインメニューがオフの場合、コントロールパネルのボタンを使用して特別な機能にアクセスできます。

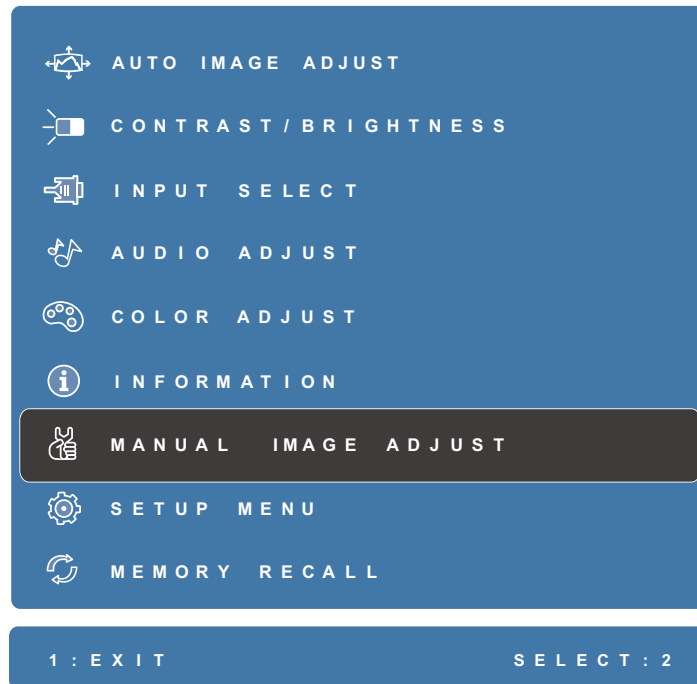
ボタン	詳細
1+ ▲	<p>キーを長押しして、OSDメニューのロック/ロック解除を行います。 メニューが画面に表示されたら、そのまま両方のキーを10秒間長押しして、OSDメニューのロック/ロック解除をします。</p>  <p>メインメニューがロックされている場合は、画面に以下のメッセージが画面に表示されます。</p> 
1+ ▼	<p>キーを長押しして、電源ボタンのロック/ロック解除を行います。 メニューが画面に表示されたら、両方のキーを10秒間長押しして、電源ボタンのロック/ロック解除を行います。</p>  <p>電源ボタンがロックされている場合は、以下のメッセージが画面に表示されます。</p> 
2+ ▲	<p>本体に電源が入っている時に、ボタンを押して画面の起動を表示/非表示にできます。</p> 

ボタン	詳細
2 + ▼	<p>キーを押して、DDC/CIとDDC/2Bを切り替えます</p> <p>注意事項: DDC/CIがデフォルト設定です。</p> <div style="text-align: center;">  </div>
▲	キーを押して、Contrast (コントラスト) メニューに入ります。
▼	キーを押して、Color Adjust (カラー調整) メニューに入ります。
2	キーを押して、入力ソースを切り替えます。

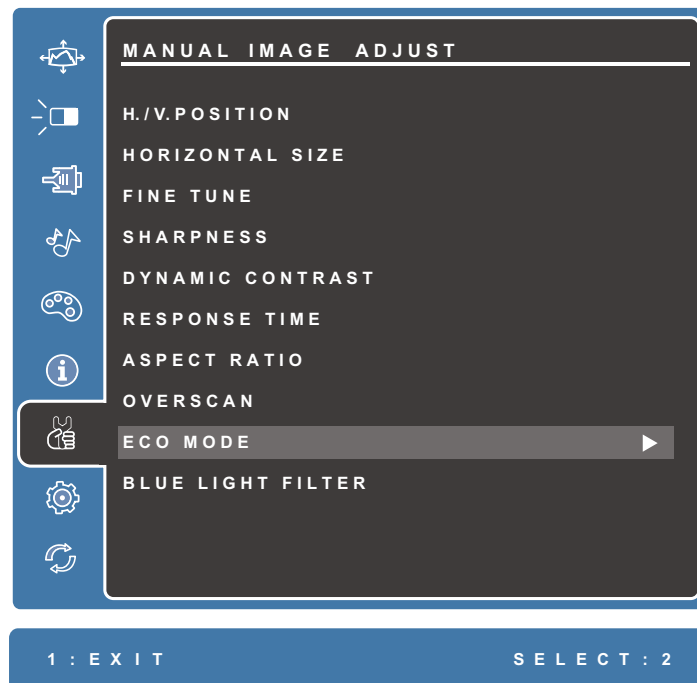
設定

一般的な操作

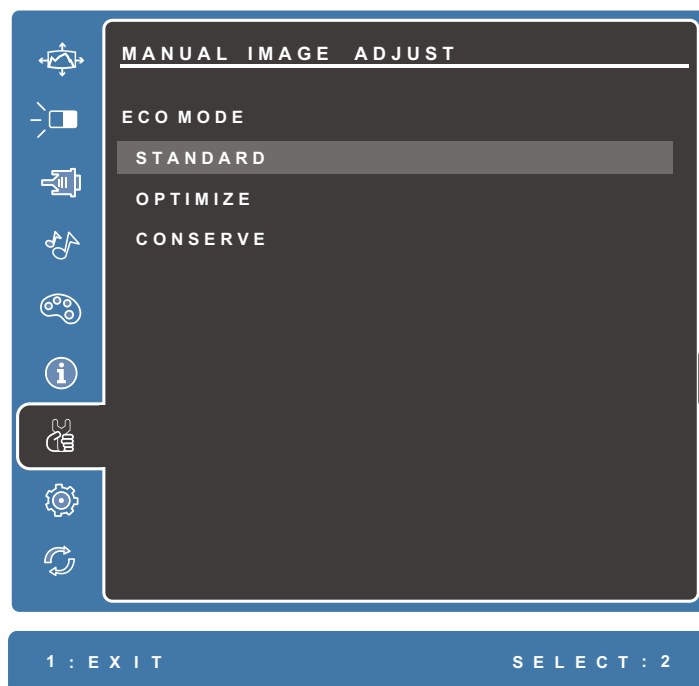
1.1キーを押して、オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューを表示します。



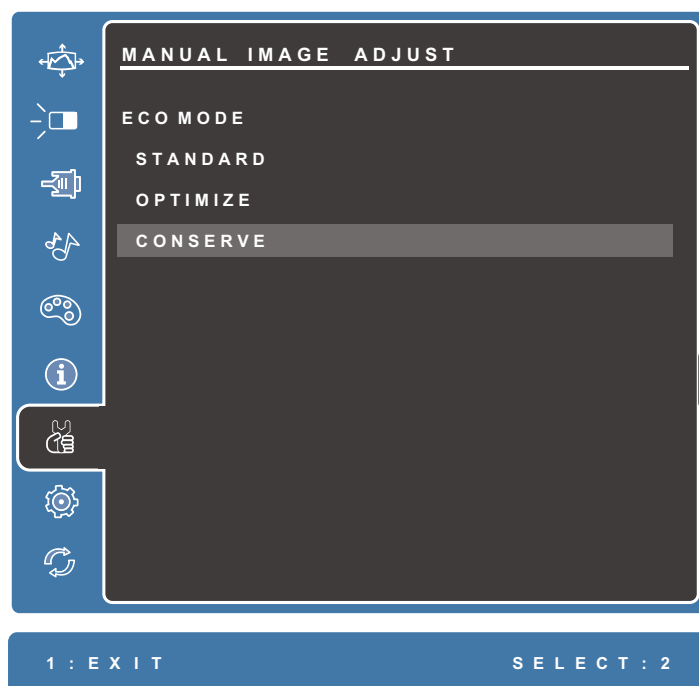
2. ▼または▲キーを押して、メインメニューを選択します。次に、2ボタンを押すとメニュー内のオプションが表示されます。



3. ▼または▲キーを押して、目的のメニューオプションを選択します。次に、2ボタンを押してサブメニューに入ります。



4. ▼または▲キーを押して、設定を調整/選択します。その後 2 キーを押して確定します。



注意事項: 各メニューオプションは、2ボタンを押して選択及び変更を確定することができます。キーガイドに従ってオプションを選択するか、調整します。

メインメニュー構成

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション		
Auto Image Adjust (自動画像調整)				
Contrast/Brightness (コントラスト／輝度)	Contrast (コントラスト)	(-/+ , 0~100)		
	Brightness (輝度)	(-/+ , 0~100)		
Input Select (入力選択)	VGA			
	DVI			
	HDMI			
Audio Adjust (音声調整)	Volume(音量)	(-/+ , 0~100)		
	Mute (ミュート)	On (オン)		
		Off (オフ)		
	Audio Input (オーディオ入力)	HDMI		
Audio In (オーディオ入力)				
Color Adjust (カラー調整)	sRGB			
	Bluish (青色の濃さ)			
	Cool (寒色)			
	Native (標準)			
	Warm (暖色)			
	User Color (ユーザーカラー設定)	Red (赤)	(-/+ , 0~100)	
		Green (緑)	(-/+ , 0~100)	
Blue (青)		(-/+ , 0~100)		
Information (インフォメーション)				

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
Manual Image Adjust (マニュアル画像調整)	H/V Position (水平/垂直位置)	Horizontal Position (水平位置)	(-/+ , 0~100)
		Vertical Position (垂直位置)	(-/+ , 0~100)
	Horizontal Size (水平サイズ)	(-/+ , 0~100)	
	Fine Tune (微調整)	(-/+ , 0~100)	
	Sharpness (シャープネス)	(-/+ , 0~100)	
	Dynamic Contrast (ダイナミックコントラスト)	On (オン)	
		Off (オフ)	
	Response Time (応答速度)	Standard (標準)	
		Advanced (高度)	
		Ultra Fast (スピード 3)	
	Aspect Ratio (アスペクト比)	4:3	
		Full Screen (フル画面)	
	Overscan (オーバースキャン)	On (オン)	
		Off (オフ)	
	ECO Mode (エコモード)	Standard (標準)	
Optimize (最適化)			
Conserve (省電力モード)			
Blue Light Filter (ブルーライト低減)	(-/+ , 0~100)		
Setup Menu (設定メニュー)	Language Select (言語選択)	English	
		Français	
		Deutsch	
		Español	
		Italiano	
		Suomi	
		Русский	
		Türkçe	

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
Setup Menu (設定メニュー)	Language Select (言語選択)	日本語	
		한국어	
		繁體中文	
		简体中文	
		Česká	
		Svenska	
	Resolution Notice (解像度のお知らせ)	On (オン)	
		Off (オフ)	
	OSD Position (OSD位置)	水平位置	(-/+ , 0~100)
		垂直位置	(-/+ , 0~100)
	OSD回転	0°	
		+90°	
		-90°	
	OSD表示時間	(-/+ , 5/15/30/60)	
	OSD背景	On (オン)	
		Off (オフ)	
	Auto Power Off (自動 電源オフ)	On (オン)	
		Off (オフ)	
	スリープ	30分	
		45分	
		60分	
		120分	
		Off (オフ)	
電源インジケータ	On (オン)		
	Off (オフ)		
起動画面	On (オン)		
	Off (オフ)		
タッチスクリーン	On (オン)		
	Off (オフ)		
Memory Recall (メモリーリセット)			

付録

仕様

項目	区分	仕様
LCD	タイプ	a-si、TFTアクティブマトリックス 1920 x 1080 LCD、 0.249 mm x 0.241 mmピクセルピッチ
	画面サイズ	54.5 cm、22" (21.5" 視界)
	表面処理	偏光板の光沢処理(ヘイズ1%、7H)
入力信号	ビデオシンク	RGBアナログ(75Ω) f_h :24~82 KHz、 f_v :50~75 Hz TMDSデジタル(100Ω) HDMI: f_h :24~82 KHz、 f_v :50~75 Hz DVI: f_h :24~85 KHz、 f_v :50~75 Hz
互換性	PC	1920×1080ピクセル以下
	Macintosh	1920×1080ピクセル以下
	推奨周波数	1920 x 1080 @ 60Hz

項目	区分	仕様
解像度 ¹	対応	<ul style="list-style-type: none"> • 1920 x 1080 @ 50, 60, 75Hz • 1680 x 1050 @ 60Hz • 1600 x 1200 @ 60Hz • 1600 x 900 @ 60Hz • 1440 x 900 @ 60, 75Hz • 1400 x 1050 @ 60Hz • 1366 x 768 @ 60 Hz • 1360 x 768 @ 60Hz • 1280 x 1024 @ 60, 75Hz • 1280 x 960 @ 50, 60, 75Hz • 1280 x 800 @ 50, 60, 75Hz • 1280 x 768 @ 50, 60, 75Hz • 1280 x 720 @ 50, 60Hz • 1152 x 900 @ 66Hz • 1152 x 870 @ 75Hz • 1152 x 864 @ 60, 75Hz • 1024 x 768 @ 50, 60, 70, 72, 75Hz • 1024 x 600 @ 60Hz • 832 x 624 @ 75Hz • 848 x 480 @ 60Hz • 800 x 600 @ 56, 60, 72, 75Hz • 800 x 480 @ 60Hz • 720 x 576 @ 50Hz • 720 x 480 @ 60Hz • 720 x 400 @ 70Hz • 640 x 480 @ 50, 60, 67, 72, 75Hz • 640 x 400 @ 60, 70Hz • 640 x 350 @ 70Hz
電源アダプタ ²	入力電圧	100-240VAC, 50/60Hz (自動切替)
表示領域	全領域 (H × V)	478.7 x 260.2 mm (18.8" x 10.2")
動作環境	気温	0° C ~ 40° C (32° F ~ 104° F)
	湿度	20% ~ 90% (非結露)
	高度	4.9 km (16,404フィート)
保管環境	気温	-20° C ~ 60° C (-4° F ~ 140° F)
	湿度	5% ~ 90% (非結露)
	高度	12.1 km (40,000フィート)
寸法	寸法(W x H x D)	519.1 × 328.8 × 100.8 mm (20.4" x 12.9" x 4")
VESAマウント	寸法	100 x 100 mm

項目	区分	仕様
重量	寸法	4.21 kg (9.28 ポンド)
省電力モード	On (オン)	18.5W (標準)
	Off (オフ)	< 0.3W

¹ グラフィックカードをご使用の際は、仕様表の値を超える数値を設定するとディスプレイの故障につながる恐れがあるためご注意ください。

² ViewSonic[®]製または認定されたメーカー製の電源アダプタのみをご使用してください。

HDMI[™] HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE
HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。

用語説明

本章では、全てのLCDディスプレイモデルで使用される用語について説明します。全ての用語は、アルファベット順に記載しております。

注意事項： お使いのモニターに該当しない条項もあります。

A Advanced DCR (アドバンスDCR)

アドバンスドDCR技術は、自動で画面信号を検出し、スマートにバックライトの明るさと色合いをコントロールします。暗いシーンでは黒をより黒くし、明るいシーンでは白をより白くするよう調整します。

All Recall (メモリリセット)

本書に記載されているメモリリセットを選択した場合は 工場出荷時の設定に戻ります。

注意事項： 「言語選択」または「電源ロック設定」はメモリリセットをしても工場出荷時状態には戻りません。

All Recall (音声調整)

音量調整やミュート設定を行うことができます。また、入力元が2つ以上ある場合は、入力を切り替えることができます。

Auto Detect (自動検出)

現在の入力元からの信号がない場合、ディスプレイが自動で他の入力オプションに切り替わるように設定します。一部のモデルでは、この機能はデフォルトで無効になっています。

B Black Stabilization

ViewSonicのBlack Stabilizationは、高い視認性と暗い場面を明るくすることにより精細な描写をご提供します。

Blue Light Filter(ブルーライト低減)

刺激の強いブルーライトをフィルタリングし、ユーザーが更に快適に使用できるようにします。

Brightness (輝度)

バックライトの輝度を調整します。

C**Color Adjust (カラー調整)**

ユーザーのニーズに合わせて色設定を調節できるように、複数の色調整モードが提供されています。

Color Format (カラーフォーマット)

ディスプレイは、自動で色域の入力信号を検知することができます。表示されている色が間違っている場合は、色域オプションを変更して正しい色に合わせることができます。

Color Space (色空間)

色空間をRGBまたはYUVから選択し、ディスプレイからの色出力を変更することができます。

Color Temperature (色温度)

特定の色温度を選択し、更にカスタマイズした視聴設定をすることができます。

パネルのデフォルト	初期値
Panel Default (パネルのデフォルト)	パネルのデフォルトモード。
Bluish (青色の濃さ)	色温度を9,300Kに設定します。
Cool (寒色)	色温度を7,500Kに設定します。
Native (標準)	デフォルトの色温度です。一般的な使用に推奨されます。
Warm (暖色)	色温度を5,000Kに設定します。
User (ユーザー)	カスタムユーザー設定。

Contrast (コントラスト)

画面の明暗を調整することができます。

F**FreeSync**

FreeSyncテクノロジーは、ほぼすべてのフレームレートにおいて、滑らかで不自然さのない性能を実現し、途切れ途切れのゲームプレイや破損フレームを解消します。

G

Game Mode (ゲームモード)

事前に較正済みのFPS、RTS、MOBAゲーム設定など、ゲームに特化したOSDデザインを備えています。各モードは、色と技術を最良の状態に融合させるゲーム内テストや調整を利用して、機能的にカスタマイズされています。

Gamma (ガンマ調整)

モニターのグレイスケールレベルの輝度レベルを手動で調整できます。

H

HDR10 (High-Dynamic-Range) (ハイダイナミックレンジ)

強調と影のコントラストの詳細が見えるように、特定のシーンの全体的なコントラストを減らします。

注意事項: HDR10ビデオコンテンツにのみ利用可能です。

Hue (色相)

それぞれの色の色調を調節します (赤、緑、青、藍色、深紅色、黄色)。

I

Information (インフォメーション)

コンピュータのグラフィックカードから送られる入力信号、LCDモデル番号、シリアル番号、ViewSonic®ウェブサイトURLを表示します。グラフィックカードの解像度とリフレッシュレートを変更したい場合は、グラフィックカードのユーザーガイドを参照してください。

注意事項: 例えば、VESA 1024 x 768 @ 60Hzは、解像度が1024 x 768で、リフレッシュレートが60Hzであることを意味します。

Input Select (入力選択)

ご使用のディスプレイで利用可能な各種入力オプションを切り替えます。

L

Low Input Lag (低入力遅延)

ViewSonic® では、モニター処理減力を活用して信号遅延を軽減する低入力遅延を選択できます。「低入力遅延」サブメニューでは、オプションの中から使用目的に合う適切な速度を選択できます。

M Manual Image Adjust (マニュアル画像調整)

マニュアル画像調整メニューを表示すると、様々な画面調整を行うことができます。

Memory Recall (メモリーリセット)

ディスプレイが本マニュアルの「仕様」に記載されている工場出荷時のプリセットタイミングモードで動作している場合、工場出荷時の設定に調整を戻します。

注意事項:

- (例外)この操作が『言語選択』または『電源ロック設定』で実行された変更に影響を与えることはありません。
- メモリーリセットは、出荷時のデフォルトのディスプレイ構成および設定です。メモリーリセットは、製品がENERGY STAR®の対象となる設定です。出荷時のデフォルトのディスプレイ構成および設定を変更すると、エネルギー消費量が変化し、該当するENERGY STAR®認定に必要な制限を超えてエネルギー消費量が増加する可能性があります。ENERGY STAR®は、米国環境保護庁 (EPA) によって発行された一連の省電力ガイドラインです。ENERGY STAR®は、米国環境保護庁と米国エネルギー省の共同プログラムであり、エネルギー効率の高い製品と慣行を通じて、全ユーザーがお金を節約し、環境を保護できるように支援しています。



O Overscan (オーバースキャン)

このオプションを有効にすると、アスペクト比を変更せずに画面サイズに合わせて画面を引き延ばします。

P PIP (Picture-in-Picture)

メインウィンドウとはめ込みウィンドウの2カ所に画面を分割します。それぞれの画面の入力ソースはユーザーが指定できます。

PIP Swap (PIPスワップ)

メイン画面ソースとサブ画面ソースを切り替えます。

R **Recall (リセット)**
ディスプレイのView Mode設定をリセットします。

Resolution Notice (解像度のお知らせ)

視聴解像度が正しくない場合にユーザーにお知らせします。解像度設定時に、設定内に通知が表示されます。

Response Time (応答速度)

縞模様、ぼやけ、ゴーストのない滑らかな画像を作成します。応答時間を高速にすると、動きの速いゲームをするときや、スポーツやアクション映画を観る際に素晴らしい、高品質の映像をご提供します。

S **Saturation (彩度)**

それぞれの色(赤、緑、青、シアン、マゼンタ、黄色)の深度を調整します。

Setup Menu (設定メニュー)

オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの設定を調整します。ほとんどの設定を、オンスクリーンディスプレイ通知で有効にすることができますので、ユーザーが再度メニューを開く必要がありません。

Sharpness (シャープネス)

ディスプレイの写真の鮮明度と品質を調整します。

V **ViewMode (Viewモード)**

ViewSonic独自のViewMode機能には、あらかじめ「ゲーム」、「映画」、「ウェブ」、「テキスト」、「MAC」、「モノクロ」がプリセットされています。これらのプリセットは、様々な画面の用途に合わせて最適な状態で視聴いただけるように、特別に設計されています。

Y **YUV color space (YUV色空間)**

YUVは、人間の目の特性を利用し、画像の劣化を抑えた効率的な伝送や圧縮が行える一般的なフォーマットの事です。

トラブルシューティング

本章では、ディスプレイをご使用するにあたり、発生する可能性がある問題と対処方法を記載します。

問題	解決策
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">電源ボタンを押して、モニターをオンにしているかご確認ください。電源コードがモニターと電源コンセントにしっかりと接続されているかご確認ください。別の電気装置をコンセントに差し込み、コンセントが電力を供給していることを確認してください。
電源が入っているが、画面何も表示されない	<ul style="list-style-type: none">モニターをコンピュータに接続しているビデオケーブルが、正しい状態でしっかりと接続されているかご確認ください。明るさとコントラストの設定を調整してください。正しい入力源が選択されているかご確認ください。
色が違う、又はおかしい	<ul style="list-style-type: none">いずれかの色(赤、緑、青)が欠けている場合は、ビデオケーブルがしっかりと接続されているかご確認ください。コネクタが緩んでいたり、破損している場合は接続不良の可能性があります。ディスプレイを他のコンピュータに接続してご確認ください。古いグラフィックスカードをお持ちの場合、DDC以外のアダプタについては、ViewSonic®にお問い合わせください。
画像が明る過ぎる、又は暗すぎる	<ul style="list-style-type: none">OSDメニューから輝度とコントラスト設定を調節してください。モニターを工場出荷時の設定にリセットします。
画面がちらつく、点滅する	<ul style="list-style-type: none">正しい入力源が選択されているかご確認ください。ビデオケーブルのコネクタに、曲がったピンや壊れたピンがないかご確認ください。モニターをコンピュータに接続しているビデオケーブルが、正しい状態でしっかりと接続されているかご確認ください。
画像がぼやけている	<ul style="list-style-type: none">解像度を正しいアスペクト比に調整してください。モニターを工場出荷時の設定にリセットします。
画面が正しく中央に配置されていない	<ul style="list-style-type: none">OSDメニューから水平および垂直コントロールを調整してください。アスペクト比をご確認ください。モニターを工場出荷時の設定にリセットします。

問題	解決策
画面が黄色い	<ul style="list-style-type: none"> ブルーライト低減がオフになっている事を確認してください。
OSDメニューが画面に表示されない/OSDコントロールにアクセスできない	<ul style="list-style-type: none"> OSDメニューがロックされていないかご確認ください。ロックされている場合は、2 および 3 キーを10秒間押し続けてください。 ディスプレイの電源を切り、電源コードを抜いて挿し直してください。その後、ディスプレイの電源を再度入れてください。 モニターを工場出荷時の設定にリセットします。
コントロールパネルキーが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> 一度に押すキーは一つだけにしてください。 コンピュータを再起動してください。
OSDメニューに選択できない項目がある	<ul style="list-style-type: none"> ViewModeまたは入力ソースを調整します。 モニターを工場出荷時の設定にリセットします。
音が出ない、又は音量が小さい	<ul style="list-style-type: none"> イヤフォン/ヘッドフォンを使用する場合は、ミニステレオジャックが接続されていることをご確認ください。 音量がミュートされていたり、0に設定されていないかご確認ください。 オーディオ入力設定が正しく設定されているかご確認ください。
ディスプレイが調整できない	<ul style="list-style-type: none"> ディスプレイの周囲に障害物がないことを確認の上、十分なスペースを確保してください。 詳細については、「視聴角度の調整」の章(19ページ)を参照してください。
USBデバイスをディスプレイに接続しても動作しない	<ul style="list-style-type: none"> USBケーブルがディスプレイとUSBデバイスにしっかりと接続されているかご確認ください。 別のUSBポートに変えてみてください(該当する場合)。 USBデバイスの中には使用電力が高いものがございます。その場合はUSBデバイスをコンピュータへ接続して動作をご確認ください。
外付けデバイスを接続しても、画面に画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ディスプレイの電源が入っていることをご確認ください。 OSDメニューから輝度とコントラストを調節してください。 接続ケーブルを確認し、適切かつしっかりと接続されていることを確認してください。コネクタが緩んでいたり、破損している場合は接続不良の可能性があります。

メンテナンス

お手入れの際の注意

- ディスプレイのお手入れを行う際は、必ず電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いておいてください。
- 絶対に画面やケースに直接液体をスプレーしたり、かけたりしないでください。
- ディスプレイは十分注意してお取扱いください。傷がついた場合、跡が残る可能性があります。

画面のお手入れ

- 清潔で柔らかい不織布で拭いてください。ホコリやゴミを取り除くことができます。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量画面につけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

ケースのお手入れ

- ホコリやゴミのついている場合は、柔らかい乾いた布で拭いてください。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量ケースにつけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

免責事項

- ViewSonic®は、ディスプレイ画面またはケースにアンモニアまたはアルコールベースのクリーナーを使用することはお勧めしません。いくつかの化学洗浄剤は、ディスプレイの画面および/またはケースを損傷することが報告されています。
- ViewSonic®は、アンモニアやアルコールベースの洗剤の使用に起因する損傷の一切の責任を負いません。

規制およびサービス情報

コンプライアンス情報

本セクションでは、関連するすべての要件と規制に関する声明を扱います。確認された対応用途は、本体上の銘板ラベルおよび関連マーキングを参照してください。

FCCコンプライアンス声明

本装置は、FCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に従うものとします：(1) 本装置は有害な干渉を引き起こさない場合があります。(2) 本装置は、望ましくない動作の原因となる干渉を含め、受信した干渉を受け入れなければなりません。本装置は、FCC規則パート15に従って試験され、クラスBデジタル装置の制限に準拠していることが判明しています。

これらの制限は、住宅における設置で有害な干渉から適切な保護を提供するように設計されています。本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用しており、放射する可能性があり、指示に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。本装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こした場合（装置の電源を入れ直して判断できます）、次のいずれかの方法で干渉を是正するようにしてください。

- 受信アンテナの向きまたは位置を変えてください。
- 本装置と受信機の間隔を広げてください。
- 受信機が接続されているコンセントとは別のコンセントに本装置を接続してください。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。

警告：コンプライアンス担当者が明示的に承認していない変更または修正を行うと、本装置の操作権限が失われる可能性があることに注意してください。

カナダ産業省の声明

CAN ICES-003(B) / NMB-003(B)

欧州諸国のCE適合

 本装置は、EMC指令2014/30/EUおよび低電圧指令2014/35/EUに準拠しています。

次の情報は、EU加盟国のみ適用されます：

右側のマークは、廃電気電子機器指令2012/19/EU (WEEE) に準拠しています。このマークは、本装置を未分類の地方自治体の廃棄物として処分せず、現地の法律に従って回収および回収システムを使用する必要があることを示しています。



RoHS2コンプライアンス宣言

本製品は、欧州議会および理事会指令2011/65/EU (電気・電子機器における特定の有害物質の使用制限に関する指令 (RoHS2指令)) に準拠して設計・製造されており、欧州技術適合委員会 (TAC) が発行する以下の最大濃度値に適合しているとみなされます：

物質	提案された最大濃度	実際の濃度
鉛 (Pb)	0.1%	< 0.1%
水銀 (Hg)	0.1%	< 0.1%
カドミウム (Cd)	0.01%	< 0.01%
六価クロム (Cr6+)	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ビフェニル (PBB)	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ビス(2 - エチルヘキシル) (DEHP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ブチルベンジル (BBP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジブチル (DBP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジイソブチル (DIBP)	0.1%	< 0.1%

上記のような製品の特定のコンポーネントは、下記のRoHS2指令の附属書IIIの下で免除されています：

- 以下を超えない特殊用途用冷陰極蛍光灯および外部電極蛍光灯 (CCFLおよびEEFL) の水銀 (ランプあたり) :
 - » 短いランプ (500mm) : ランプあたり最大3.5 mg。
 - » 中程度のランプ (500 mm~1,500 mm) : ランプあたり最大5 mg。
 - » 長いランプ (1,500 mm以上) : ランプあたり最大13 mg。
- 陰極線管のガラス中の鉛。
- 重量0.2 %を超えない蛍光灯のガラス中の鉛。
- 重量0.4 %までの鉛を含むアルミニウムの合金元素としての鉛。
- 鉛を重量4 %まで含有する銅合金。

- 高融点温度はんだ中の鉛(すなわち、鉛を重量85 %以上含む鉛ベースの合金)。
- コンデンサに誘電体セラミック以外のガラスまたはセラミックの鉛を含む電気および電子部品(例えば、圧電素子、またはガラスまたはセラミックマトリックス化合物中)。

インドの有害物質規制

有害物質規制に関する声明(インド)。本製品は、「インドE廃棄ルール2011」に準拠しており、鉛、水銀、六価クロム、ポリ臭素化ビフェニルまたはポリ臭素化ジフェニルエーテルに対する濃度が0.1重量%、カドミウムに対する濃度が0.01重量%を超えることが禁止されています。ただし、規則の附属書2に定められた免除を除きます。

製品ライフサイクル終了時の製品の廃棄

ViewSonic®は環境を尊重し、環境に配慮した緑化に取り組んでいます。よりスマートな、よりグリーンなコンピューティングに参加していただきありがとうございます。詳細については、ViewSonic®のWebサイトをご覧ください。

米国およびカナダ:

<https://www.viewsonic.com/us/go-green-with-viewsonic>

欧州:

<https://www.viewsonic.com/eu/go-green-with-viewsonic>

台湾:

<https://recycle.epa.gov.tw/>

Pantone® 検証済みモニター

Pantoneとは色を意味します。そして、デザイナー、プロデューサー、ブランドのワークフローのすべての段階で、普遍的な色の言語となり、色による重要な意思決定を行えるようにします。ViewSonic ColorPro VP68aシリーズは、PANTONE検証済みです。色精度は、一連のViewSonicカラーテストで検証され、工場で調整されており、直ぐに利用可能です。さらに、このモデルシリーズのサンプルはPantoneによって評価されています。また、PANTONE Formula Guide Coatedの2,161色の全範囲のシミュレーションでテストされたPANTONE検証済みとしての要件を満たしています。

ViewSonic ColorPro VP68aシリーズを使用して、自信を持ってデザインを行うことができます。

注意事項 生成されるPANTONE®カラーは、PANTONEが特定した基準と一致しない場合があります。正確な色については、現行のPANTONE出版物を参照してください。PANTONE®およびその他のPantoneの商標は、Pantone LLCの所有物です。© Pantone LLC, 2020.

変数

VP2768a-4Kディスプレイによって生成される色の再現プロセスには、以下に示すように多くの変数があります。その変数のいずれかが、PANTONEカラーシミュレーションの品質に影響を与える可能性があります。

- 表示装置
- ハードウェア装置の設定
- 使用するグラフィックスカード
- バックライトパネルの設定
- 選択した解像度
- オペレーティングシステム
- 選択したリフレッシュレート
- 校正方法
- その他の表示設定

最適な結果を得るには、次の設定を使用することをお勧めします。

- sRGBモード

著作権情報

Copyright© ViewSonic Corporation, 2024. All rights reserved. 著作権所有。

Macintosh 及び Power Macintosh はアップル社Apple Inc.の登録商標です。

Microsoft、Windows 及び Windows ロゴは米国及び他諸国のマイクロソフト社の登録商標です。

ViewSonic®、3羽の鳥のロゴはViewSonic® Corporationの登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の登録商標です。DPMS、DisplayPort 及び DDC は VESA の商標です。

ENERGY STAR® は米国環境保護庁(EPA) の登録商標です。

ENERGY STAR® パートナーとして、ViewSonic® Corporationは本製品がエネルギー効率のための ENERGY STAR® ガイドラインに準拠することを決定しています。

免責条項: ViewSonic® Corporationは、本書における技術的または編集上の誤りについてその責を負いません。また、本資料の提供または本製品の動作或いは使用に起因する二次的または間接的損害についてもその責を負いません。

製品の継続的な品質向上のために、ViewSonic® Corporationは製品の仕様を予告なしに変更することができます。本文書の内容は予告なしに変更されることがあります。

本書のいかなる部分も、ViewSonic® Corporationから事前に書面による許可を得ることなく、いかなる方法によっても無断で複写、複製、転送することを禁じます。

カスタマーサポート

技術サポート、または製品サービスについては下記ウェブサイトをご覧ください。

注意事項 製品のシリアル番号が必要です。

国/地域	ウェブサイト	国/地域	ウェブサイト
アジア太平洋およびアフリカ			
Australia	www.viewsonic.com/au/	Bangladesh	www.viewsonic.com/bd/
中国 (China)	www.viewsonic.com.cn	香港 (繁體中文)	www.viewsonic.com/hk/
Hong Kong (English)	www.viewsonic.com/hk-en/	India	www.viewsonic.com/in/
Indonesia	www.viewsonic.com/id/	Israel	www.viewsonic.com/il/
日本 (Japan)	www.viewsonic.com/jp/	Korea	www.viewsonic.com/kr/
Malaysia	www.viewsonic.com/my/	Middle East	www.viewsonic.com/me/
Myanmar	www.viewsonic.com/mm/	Nepal	www.viewsonic.com/np/
New Zealand	www.viewsonic.com/nz/	Pakistan	www.viewsonic.com/pk/
Philippines	www.viewsonic.com/ph/	Singapore	www.viewsonic.com/sg/
臺灣 (Taiwan)	www.viewsonic.com/tw/	ประเทศไทย	www.viewsonic.com/th/
Việt Nam	www.viewsonic.com/vn/	South Africa & Mauritius	www.viewsonic.com/za/
アメリカ			
United States	www.viewsonic.com/us	Canada	www.viewsonic.com/us
Latin America	www.viewsonic.com/la		
欧州			
Europe	www.viewsonic.com/eu/	France	www.viewsonic.com/fr/
Deutschland	www.viewsonic.com/de/	Қазақстан	www.viewsonic.com/kz/
Россия	www.viewsonic.com/ru/	España	www.viewsonic.com/es/
Türkiye	www.viewsonic.com/tr/	Україна	www.viewsonic.com/ua/
United Kingdom	www.viewsonic.com/uk/		

限定保証

ViewSonic®ディスプレイ

保証内容:

ViewSonic®は、保証期間中、製品に材料や製造上の欠陥がないことを保証します。保証期間中に製品の材料または製造上の欠陥が判明した場合、ViewSonic®は、唯一の救済策として、修理または類似の製品に交換します。交換用の製品または部品には、再生または改装された部品またはコンポーネントが含まれる場合があります。修理または交換用の部品またはコンポーネントは、お客様の元の限定保証に残っている期間について保証され、保証期間は延長されません。ViewSonic®は、製品に付属しているか、お客様がインストールしたサードパーティソフトウェア、認可されていないハードウェア部品またはコンポーネント（プロジェクタランプなど）をインストールした場合でも、いかなるサードパーティソフトウェアも保証しません。（「保証対象外」のセクションを参照してください）。

保証期間:

ViewSonic®ディスプレイは、購入国に応じて、最初のお客様の購入日からの光源を含むすべての部品およびすべて労働費について、1年から3年の間保証されます。

保証対象者:

この保証は、最初の消費者購入者にのみ有効です。

保証対象外:

- シリアル番号が破損、変更、または削除された製品。
- 以下に起因する損傷、劣化、または誤動作：
 - » 事故、誤用、怠慢、火災、洪水、雷、または自然災害、不正な製品の変更、または製品に付属の説明書の不順守。
 - » ViewSonic®の認可を受けていない者による修理または修理の試み。
 - » プログラム、データ、またはリムーバブル記憶媒体の損傷または紛失。
 - » 通常の損耗。
 - » 製品の取り外しまたは取り付け。
- 修理または交換中に発生するソフトウェアまたはデータの損失。
- 出荷による製品の損傷。
- 電力の変動や停電など、製品外部の原因。

- ViewSonicの仕様を満たしていない消耗品または部品の使用。
- ユーザーガイドに記載されているように、所有者が定期的な製品保守を実行しないこと。
- 製品の欠陥に関係しないその他の原因。
- 静止している(移動しない)画像が長時間表示されることによる損傷(画像の焼き付きとも呼ばれます)。
- ソフトウェア - 製品に含まれている、または顧客によってインストールされているサードパーティソフトウェア。
- ハードウェア/付属品/部品/コンポーネント - 許可されていないハードウェア、付属品、消耗部品またはコンポーネント(プロジェクタランプなど)の設置。
- 製品のユーザーガイドに記載されている不適切な清掃によるディスプレイ表面のコーティングの損傷または濫用による損傷。
- 製品の壁面取り付けを含む取り外し、設置、およびセットアップサービス料金。

サービスを受ける方法:

- 保証サービスを受ける方法については、ViewSonic®カスタマサポートにお問い合わせください(「カスタマーサービス」のページを参照してください)。製品のシリアル番号を提供してください。
- 保証サービスを受けるために、以下を提供してください: (a) 元の日付付き売上伝票、(b) 名前、(c) 住所、(d) 問題の説明、(e) 製品のシリアル番号。
- 元のコンテナに保管された製品を認可されたViewSonic®サービスセンターまたはViewSonic®に持ち込むか、料金前払いで出荷してください。
- 最寄りのViewSonic®サービスセンターの追加情報または名称については、ViewSonic®にお問い合わせください。

黙示の保証の制限:

商品性および特定の目的への適合性を含め、ここに記載されている内容を超える明示または黙示の保証はありません。

損害の除外:

ViewSonicの責任は、製品の修理または交換の費用に限られます。ViewSonic®は、以下の責任を負わないものとします:

- 不具合に起因する損害、製品の使用の喪失、時間の損失、利益の損失、事業機会の喪失、のれんの喪失、取引関係への干渉、または、その他の商業的損失（たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも）。
- 偶発的、派生的、またはそれ以外のその他の損害。
- 他の当事者による顧客に対するクレーム。
- ViewSonic®の認可を受けていない者による修理または修理の試み。

州法の効果:

本保証は、お客様に特定の法的権利を付与するものであり、また州ごとに異なるその他の権利を有する場合があります。一部の州では、黙示の保証の制限を認めない、または、付随的または間接的な損害の除外を認めないため、上記の制限および除外が適用されない場合があります。

米国およびカナダ外の販売:

米国およびカナダ以外で販売されるViewSonic®製品の保証情報とサービスについては、ViewSonic®またはお近くのViewSonic®販売店にお問い合わせください。中国本土（香港、マカオ、台湾除く）における本製品の保証期間は、保守保証保証書の条件に従います。

欧州およびロシアのユーザーの場合、提供される保証の詳細は、次のURLを参照してください: <http://www.viewsonic.com/eu/>の「サポート/保証情報」。



ViewSonic®